



TOKUSHUKAI

徳洲会病院グループ 岸和田徳洲会病院

インターンシップ（1日体験）のご案内

岸和田徳洲会病院は、全国に70病院とその他介護・福祉施設を含め約280の施設を展開する、徳洲会医療グループの病院で、大阪府南部の岸和田市にある救急医療を中心とした病院で、2022年4月に341床から400床に増床しました。2012年12月に大阪府では初めて民間病院として、救命救急センターに認定されました。また、地域の方に最先端医療を提供するために、ハイブリッド手術室の増設、手術ロボットダビンチを導入、ヘリポートを設置し災害拠点病院に指定され薬剤師としてDMATに参加しています。薬剤師は35名（2022年9月）で、感染対策（ICT）・栄養管理（NST）・オンコロジー（化学療法・緩和ケア）・褥瘡対策・呼吸ケア・糖尿病などのチーム医療の一員として治療に参画し、専門知識の向上に努めています。今後は病棟で必要とされる薬剤師、更には救命救急にも関わられるような薬剤師の育成に取り組んでいます。徳洲会グループは原則、患者様の医療費負担の軽減のため、外来は院内調剤を実施しておりますが、病院薬剤師として病棟活動（病棟常駐）を充実させるために、外来処方の院外化を勧め現在院外処方率は約50%となっています。岸和田徳洲会病院を知っていただくために、是非一度気軽に病院見学にお越しください。見学を希望される場合は、下記にご連絡頂くか、マイナビ2024よりお申し込みください。

開催日：2022年10月13日（木）、10月28日（金）、11月11日（金）、11月25日（金）
12月 8日（木）、12月23日（金）
2023年 1月12日（木）、1月27日（金）、 2月 9日（木）、2月24日（金）
3月 9日（木）、3月24日（金）

時間：1日コース：9時～16時、半日コース：13時～16時
（病棟活動やチーム医療活動の見学を希望される方は1日コースを選択してください、
尚、新型コロナウイルス感染状況により、内容を変更する場合がございます。）

持ち物：白衣

申し込み方法：下記のアドレスにメールにて薬剤部亀本まで「インターンシップ」

希望と記載し、開催日5日前までに申し込んでください。

上記の日程でご都合がつかない場合は日程のご相談をさせていただきますのでご相談ください。



医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院

〒596-8522 大阪府岸和田市加守町4-27-1

開設：1977年

病床：400床（2022年4月400床に増床）

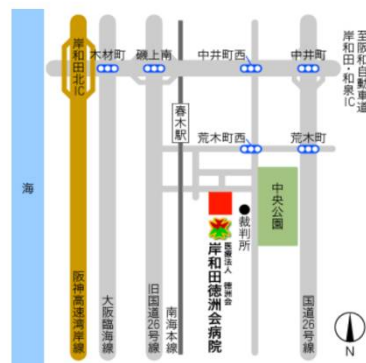
一般291床、ICU12床、HCU10床

救命救急センター28床

職員：947名（常勤薬剤師35名・治験3名）

【アクセス】

最寄り駅/南海電鉄南海本線春木駅 徒歩8分



【申し込み先・問い合わせ】

岸和田徳洲会病院 薬剤部長 亀本 浩司宛

電話 072-445-9915（代表）

e-mail：hiroshi.kamemoto@tokushukai.jp

岸和田徳洲会病院HP <http://www.kishiwada.tokushukai.or.jp/>

岸和田徳洲会病院薬剤部紹介

● 高度急性期から在宅薬剤指導まで

当院は大阪府認定の救命救急センターで、救急医療を中心とした病院で、災害拠点病院にも指定され薬剤師としてDMAT活動もしています。救急医療を中心としておりますので、病院薬剤師としての基礎から、救急病棟やICU等の重症病棟にも関わることができる薬剤師の育成、更には他部署からも頼りにされるような、専門分野の知識の向上を目指しています。



● 他部署から頼られる薬剤師を目指します

当院は、救急医療・心臓血管外科・循環器内科・消化器内科を中心とした、高度医療を提供している病院で、様々なチーム医療に薬剤師が関わっております。一方透析患者や在宅患者への薬剤指導も実施しています。病院薬剤師としての基本的な業務から、チーム医療や救急医療に関する薬剤師を目指す方お待ちしております。

● 薬剤部体制

- 1、薬剤部構成：薬剤師常勤35名、非常勤4名
調剤助手7名
- 2、勤務体制：日勤（8:00～16:30）
夜診（月～金）：11:30～20:00
当直：16:00～翌日8:30（2交代制）
（月3回程度）
日・祝日出勤有（月1～2回程度）
- 3、出身大学：大阪薬科大学（3）、近畿大学（7）
摂南大学（9）、京都薬科大学（2）
同社女子大学（2）、武庫川女子大学（6）、
神戸薬科大学（4）、福山大学（1）、
徳島文理大学（2）、長崎大学、
長崎国際大学、徳島大学



● 薬剤部の業務

- 1、調剤業務
外来院内調剤（院外処方率約50%）
透析調剤、在宅調剤、老健調剤、入院調剤
- 2、TPN混注・化学療法混注業務
- 3、薬剤管理指導業務
病棟常駐薬剤業務、周術期指導
- 4、退院患者薬剤管理指導業務
- 5、在宅指導業務
- 6、製剤業務、DI業務、薬品管理業務
- 7、災害医療（DMAT等）
- 8、離島・僻地応援
- 9、治験・臨床研究

● 薬剤師が関わるチーム医療

- 1、栄養サポートチーム（NST）
- 2、抗菌薬適性使用チーム（AST）
- 3、感染制御チーム（ICT）
- 4、褥瘡治療チーム
- 5、糖尿病チーム
- 6、オンコロジーチーム（化学療法・緩和）
- 7、急性中毒
- 8、事故防止対策チーム
など

